

みどりの風「やさしく かしく たくましい子」



自分の「命」も、みんなの「命」も大切に！



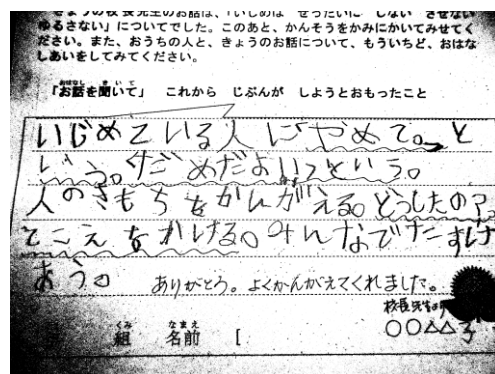
暑さの厳しかった夏休み。大きな怪我をしたり、事故に遭ったりせずに、全校児童が、今日の2学期始業式を元気に迎えることができました。水泳教室や補習タイム、オープンスクール等夏季休業中の行事に積極的に児童を参加させていただいたり、学校保健委員会及び家庭連携部主催の講演会に参加していただいたり、ご協力、ありがとうございました。地域の方々やおやじの会の皆さんにお世話になった「狭山台ふるさと祭り」では、3年生が元気な合唱を披露することができました。入間川の七夕祭りも暑さに負けず、華やかに開催されていました。クリーン作戦で校庭もすっきりしました。いよいよ2学期がスタートしました。御協力いただいた「学校評価」のための保護者アンケート等を検討した結果を、2学期の学校運営に生かしながら、「あいさつ・歌声・学び合いの音が響く安心・安全な学校」を更に充実・発展させて参ります。今月は、個人面談や遠足、修学旅行が予定されています。皆様の御協力をよろしくお願いいたします。

スタートしました。御協力いただいた「学校評価」のための保護者アンケート等を検討した結果を、2学期の学校運営に生かしながら、「あいさつ・歌声・学び合いの音が響く安心・安全な学校」を更に充実・発展させて参ります。今月は、個人面談や遠足、修学旅行が予定されています。皆様の御協力をよろしくお願いいたします。

安心・安全 「命」 を大切にする狭山台小学校

本日の始業式では、「あいさつ・歌声・学び合いの音が響く狭山台小学校」にしていくためには、学校・学年・学級の中に、「安全・安心」が確保されていること、一人一人の「命」が大切にされていることが大前提となることをお話ししました。

温かい人間関係が築かれた集団生活を送る中でこそ、児童は、確かな学力を身に付け、豊かな心を養い、体力向上へ向け、自分磨きに挑戦することができるものと考えます。そして、それらの子どもたちが寄り集まって、自分たちのよりよい生活をするために、集団の在り方について話し合ったり、集団活動を分担・協力し合ったりして、また集団の質を高めていくのです。



一学期末には、「いじめをしない させない ゆるさない 狭山台小学校」

について全児童を対象にお話し、保護者の皆様には、「学校だより臨時号」を発行し、講話の内容を紹介するとともに、お子さんが考えた「自分がしようと思ったこと」(上記資料参照)について御一読いただき、御家庭でもお話し合いをしていただくようお願いいたしました。

今後も、教職員心を一つにして、お子さんの安心・安全を守れるよう最大限努力して参ります。御家庭でもお気づきの点があれば、ぜひ、お話を聞かせてください。

残暑厳しい日が続くと思います。健康を保つと同時に熱中症の予防のため、日中しっかり体を動かして、夜はぐっすり眠り、朝食を摂ってから登校するよう、生活リズムの調整をお願いいたします。

【体力向上プラン】「進んで運動に親しむ児童の育成」を目指して



もいもいタイム（狭山台小学校の児童の体力向上を図るために、楽しんで運動に親しめるよう、固定施設や遊具を使っての運動を工夫しています。）



1年3組の担任の先生が替わります。負傷により青柳教諭が病氣休暇となりました。9月3日～10月10日の期間、池田 哲将(いけだ てつまさ)助教諭が担任となります。どうぞ、よろしくお願いいたします。

体育科講演会（講師 国士舘大学文学部准教授 細越 淳二 先生に、お越しいただき、「動きのポイントを大切に運動学習」について、教職員と保護者が一緒に、講演を拝聴しました。）

今月の行事予定

	曜	主な行事等
1	土	狭山台クリーン大作戦
3	月	2学期始業式 短縮日課3時間
4	火	給食開始 避難訓練 一斉下校 平日課4.5時間
5	水	発育測定(低学年・けやき)
6	木	全校除草 発育測定(中学年) 委員会活動
7	金	発育測定(高学年) 安全点検日
8	土	学校公開日 夏休み作品展 5年学年レク
11	火	体育朝会
12	水	特短5時間 個人面談 4年児童館見学
13	木	心豊かな日 クラブ
14	金	特短5時間 個人面談
18	火	特短5時間 個人面談
19	水	特短5時間 個人面談
20	木	音楽朝会 1年生遠足 クラブ 家庭教育学級(給食センター見学)
21	金	特短5時間 個人面談
24	月	お話朝会
25	火	2年生遠足
26	水	4年生遠足 補習タイム
27	木	6年修学旅行 クラブ
28	金	6年修学旅行 4年学年レク

子どものからだと心を守る

「光・暗闇・わくわく外遊び」

日本体育大学健康学科准教授 野井 真吾 先生の教育講演会に夏季休業中、参加する機会がありました。子どもたちのからだ・心・生活が「どこかおかしい」と思われる子どもたちの事実を見つめた結果、「早寝・早起き・朝ご飯」ができることは健康のバロメータであって、取組のスローガンとしては、「光・暗闇・外遊び」が適切ではないかということです。つまり、「日中、光をたくさん浴びること・夜は、光の刺激をなるべく抑えて生活すること・昼はできるだけワクワクドキドキして興奮するような外遊びをすること」だそうです。こうすることで、子どもたちは、夜ぐっすり眠り、朝すっきり目覚め、食欲もわいて朝ご飯をしっかり食べ、体温をあげてからだも心も登校準備に入れるようになるということです。「光・暗闇・外遊び」家庭と学校の合言葉として、児童の健康の基盤を築いていきましょう。

「自転車の飛出し」は「命」の危険！

一人一人が防げる交通事故からは、自分の命をしっかりと守りましょう。毎月10日は「自転車安全利用の日」

★ 見知らぬ人からの声掛けにも十分気を付けましょう。